

関係人口創出に関する協定 ～せとうちファンづくり協定～

1 主旨

瀬戸内の中心に位置する「竹原市、三原市、尾道市」の3市が、JR西日本と連携し、せとうちの資源・魅力、課題を活かし、地域外からの多様なファンづくり（＝関係人口創出）と、様々な形での地域との関係性を強化する取り組みにより、地域の課題解決につなげることをめざします。

※連携して取り組む地域課題解決とは

各々では解決が難しい課題や効果が小さい取組、持続性に欠ける取組などに対して、これまで以上に垣根を越えた連携を図っていくものです。

2 3市とJR西日本の役割

(1) 3市

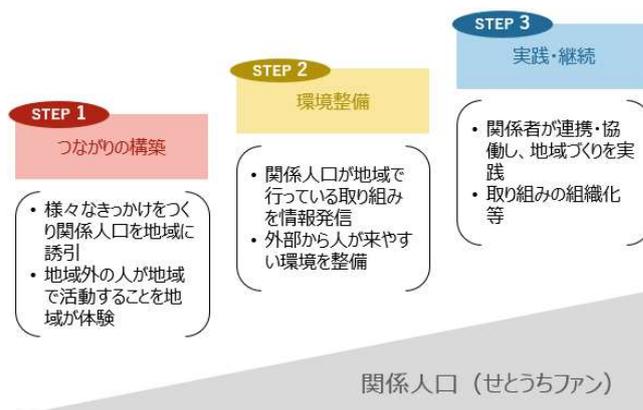
関係人口への期待や必要性、関係人口が地域にもたらすメリット等を地域に知らせる。
具体的なつながりをつくり、外部人材と地域をつなげ関係人口を拡大する。

(2) JR西日本

地域と関係人口のつながりを創出するため、広域的な範囲で人や事業者を、3市をはじめとした地域へつなげ、広げる。

3 事業プロセスデザイン

段階に応じた取組により、地域外の方との継続的な関わりを持つ機会を創出します。



4 関係人口を創出する仕組み

地域外の方との継続的な関わりを生み出す仕組みとして、様々な地域課題とそれに関心を持つターゲットをマッチングするノウハウを持つ事業パートナーと連携し、地域課題の解決を通じ、その地域の魅力に触れて感じて頂くことで地域のファンを創出していきます。

まずは、令和2年度の三原市での関係人口創出事業で連携した3社と実践し、仕組みの充実と拡大を図っていきます。



5 今後の展開

上記の取り組みを竹原市と尾道市にも展開し、地域の特性に応じた様々な課題を3市とJR西日本に加え、市民や様々な団体・企業などと連携して課題解決を図り、せとうちエリアの魅力を感じて頂くことで地域のファンづくりを進め、拡大していきます。

また、将来的には竹原市、三原市、尾道市の3市だけではなく、広域的な範囲でこの取組の輪をさらに広げていきたいと考えております。